

第6回NCLセミナーのご案内

「創造する脳～嗅覚の豊かな世界を味わう」

本格的な夏はもう間近。皆様にはいかがお過ごしでしょうか。
さて、次回NCLセミナーは「嗅覚と匂い」の豊かな世界をお届けします。

「その紅茶とマドレーヌを口に運んだ瞬間、身震いするほどの強烈な感覚におそわれた…それは子どもの頃の記憶だった」は、匂いと記憶を文学的に描いたプルーストの『失われた時を求めて』の一場面です。
なつかしい匂い、美しい匂い、おいしい匂い、不穏な匂い……、誰にも何気ない匂いによって、ふと遠い記憶や心の奥に眠っていた情景が鮮明に呼び起こされたという経験があるのではないのでしょうか。

今回は、この嗅覚の豊かさを命の本源ともいえる「食」からアプローチします。嗅覚の意外な側面をちょっとした感動と共に再認識いただけたらと思います。また、匂いをかいだとき、鼻や脳のなかでは何が起きているのだろうか……、はたして、匂いとひらめきや創造性との関係はいかに……、講演セッションでは不思議と謎に満ちた嗅覚の世界を科学からご案内します。

ひと夏のこの体験が、きっとあなたと嗅覚の関係を変えていくことでしょう。
皆さまのご参加を心よりお待ちしております。NCL理事長 多根伸彦

- 開催日時) 2010年8月4日(水) 12:15～16:30
(ワークショップが昼食を兼ねますので、お食事は召し上げらずにお越しください)
- 開催場所) 高輪プリンツヒェンガルテン 【別添地図】
東京都港区高輪 4 丁目 24-40 <http://www.minatoku-town.com/map/mn041644/>
- 参加定員) 40名
- 参加費) 無料
- プログラム)
 1. 嗅覚のワークショップ「Lunch For Muted Senses～五感のための昼食会」
上田麻希 (オランダ在住。嗅覚・匂いのアーティスト)
 2. 講演「嗅覚の力を科学する」
東原和成 (東京大学大学院、農学生命科学研究科応用生命化学専攻 教授)
- お申込み) 参加者のお名前をご明記いただき本メールをご返信ください。

NPO法人ニューロクリエイティブ研究会
〒140-0001
東京都品川区北品川 4 丁目 7 番 35 号
御殿山トラストタワー9階
株式会社三城ホールディングス品川事務所内
TEL03-6408-8639 FAX03-6408-8642
e-mail: masanori.tamura@paris-miki.jp
URL: <http://www.neurocreative.org/indexJ.php>

★「LUNCH FOR MUTED SENSES ～五感のための昼食会」

上田麻希(うえだ まき)

匂い・嗅覚のアーティスト

【プロフィール】

1974 年日本生まれ。嗅覚とアートの融合を試み、匂いをメディウムとして作品を制作する、世界的にも稀なアーティスト。慶応義塾大学環境情報学部(1997 年卒業)、同大学院政策メディア研究科修士課程(1999 年修了)にて、藤幡正樹氏に師事し、メディア・アートを学ぶ。2000 年、文化庁若手芸術家在外研修員でオランダに、2007 年、ポーラ芸術財団若手芸術家在外研修員でオランダ、ベルギーに滞在。2007 年、南仏グラーズの調香師養成学校にてサマー講習修了。2009 年、ワールド・テクノロジー・アワード・アート部門にノミネートされる(アメリカ、NY)。2002 年よりオランダに拠点を置き、世界中で様々な嗅覚のアート作品を精力的に発表している。



★「嗅覚の力を科学する」

東原和成(とうはら かずしげ)

東京大学大学院
農学生命科学研究科応用生命化学専攻
生物化学研究室 教授

【プロフィール】

1989 年東京大学農学部農芸化学科卒業
1993 年ニューヨーク州立大学化学科博士課程修了 Ph.D.
デューク大学博士研究員、東京大学医学部助手、神戸大学助手、
東京大学新領域創成科学研究科助教授を経て、2009 年より現職
日本生化学会奨励賞、文部科学大臣表彰奨励賞、日本学術振興会賞、
日本学士院奨励賞、読売新聞ゴールドメダル、国際ライト賞などを受賞



メスはオスの涙に含まれる揮発性のたんぱく質に反応することが分かった

